

ご挨拶

春陽の候、皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

令和6年元旦に発生しました石川県能登半島を震源とする地震につきましては、新年早々とても大きな衝撃を受けることとなりました。今もなお、慣れない環境や避難生活により、身も心も休まらない日々を過ごされている被災地の様子を見聞きするにつれ、その被害の大きさと深刻さに胸が痛みます。犠牲となられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。被災地域の一日も早い復旧、復興を心よりお祈り申し上げます。

先日、震災の状況についてお話を聞く機会がありました。石川県（能登）ならではの地域性を踏まえた復興の状況や実情をお伺いしましたが、一番印象に残ったこととして、地域コミュニティのお話がありました。これまで日本が経験してきた大規模な震災においては、仮設住宅への移住は主に個々を対象とした抽選方法がとられていましたが、東日本大震災の際、宮城県岩沼市では、「地域ごと（丸ごと）移住」という方法を実現しております。地域ごとの移住により得られた結果の一つとして、自死数が0であったという報告がありました。熊本地震では、直接死55人に対し、関連死218（計273人）というデータも報告されています。現在、石川県においては、災害弱者と言われる障がいのある方も含めて地域全体で移住し人との関係を大切に維持できるよう努めているというお話でした。また、そのコミュニティの中で「皆で一緒に餅を焼いて食べる」という何気ない日常が紹介されました。災害ボランティアとの関係における支援を提供する側・される側の関係性を超えて、日々の刺激が生まれ、主体性が発揮され、笑顔が生まれ、役割が生まれる等、人と人が支え合う関係を自然に取り戻せたということでした。非常に過酷な状況からではありますが、何も無いところから改めて福祉の原点・力を感じさせていただいているという現場のお話を聞かせていただき、ますますこの福祉という仕事の奥深さや重要性を感じているところです。

さて、令和6年度MOREは4年目を迎えます。コロナ禍で誕生したMOREの様子も昨年度より少しずつ変化し、活動内容や活動範囲、人との関係性にも広がりを見せてきています。一番の変化は利用者さんの表情です。ようやく楽しみや刺激のある本来の日常を取り戻しながら、本当に生き生きと輝いています。さらには利用者さんの意欲や期待感の高まりによって、職員の心も大きく揺さぶられ、お互いの「もっと（MORE）」の気持ちがどんどん増してきているように感じています。

MORE開設以来、途切れることのない利用者さん・職員の活気や優しさ溢れる雰囲気これから大切に、また地域との関係性に感謝しながら日々を過ごして参ります。令和6年度につきましても、変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

個別活動

令和5年度は、利用者さんのニーズ・想いに更にお応えしていくためにも「個別活動」の時間を多く持ちました。想いの詰まった個別支援計画に基づいて活動を提供させて頂いたり、その時々の利用者さんの想いを汲み取りながら活動を展開したり、こちらから新しい活動内容を提案してみたり…と充実した時間を過ごしました。

利用者さんの充実感あふれる笑顔を見るのが私たちにとっての喜びとなりました。今後も笑顔あふれる MORE になるように、まずは利用者さんとの日々の関わりを大切にしていきたいです。(中平)



かるた好きな方々が集まり、かるたとりゲームを楽しんでいます♪



昔好きだった曲を聴いています♪

誕生日に合わせて自分の服を買いに出かけました。気に入った服が見つかり満足そうにされていました。帰りには、カフェでコーヒーも楽しみました。



松山生協堀江店へ歩いていき、お弁当を購入しました。MORE ガーデンで食べてテート気分を味わいました♡



電車・アニメ・時代劇・昭和の歌番組など興味がある動画を鑑賞中～



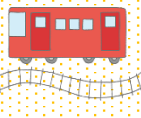
パンおいしいです！

月1回の松山福祉園移動パン販売の日には、パンを買って食べています。コーヒーと共に、ほっとできる優雅なひとときを楽しんでいます。



もっともっとの会より

もっともっとの会が発足し3年がたちました。始めは“何をするのかよくわからない”と思っていた方も今では意欲的に意見を出しています。直近の MORE イベントの予告や外部イベントのお誘いだけでなく、「次の外出はどこに行きたいですか?」「何を食べに行きたいですか?」「次の月のおやつはどのようなものが食べたいですか?」等を小さなグループに分かれて意見を出し合い、全体で発表し、共有しながら進めてきました。利用者の方々の気持ちがどんどん膨らんでいく姿を目の当たりにして、職員も改めて“意見を引き出そう”“意思を汲み取ろう”と真剣に取り組むようになりました。今後も利用者さんの「したい」と思う気持ちに寄り添い実現できるように、何より楽しみながら進めていけたらと思います。(木口)



2月に還暦を迎えられた利用者さんのお誕生日会は、ご家族からアルバムをお借りして、今までの人生を振り返りました。



これからも、お一人おひとりの人生の節目を大切にしていきたいです。



地域交流 ～人との出会いや触れ合いを大切にしていきたいです～

🍀 『ギターを弾きたい！お友達に来てもらいたい！』というひとりの利用者さんの思いから、2月14日のバレンタインデーにあわせて、音楽交流イベントを計画・実施しました。福角会祭で出会ったドラマーとギタリストの友達、送迎時に声を掛けてくれて仲良くなった友達、ミュージック・ケアでお世話になっている先生、そしてショートステイでお世話になっている他事業所の職員に来ていただきました。カッコいいドラムのリズムがホールに響き渡り、のびやかな歌声にうっとり魅了されるなど、生の音楽に触れる刺激的なひとりが過ぎました。



🍀 昨年11月、MOREのご近所にオープンした「おとなの隠家 木もれび Cafe」へ行きました。観葉植物がたくさんで、窓が大きく座席からの眺めがよかったです。シフォンケーキとコーヒーを楽しむことができました。雰囲気の良いカフェだったので、他利用者さんと一緒に機会を見つけて出かけたと思います。



施設開放や積極的な地域交流を目指し、土曜開所日にイベントを実施します

6/29：おしゃれ体験（着付けやネイル）	8/31：介護予防教室（音楽活動とリハビリ）
1/25：キャンドル作り教室	3/29：キッチンカー

- ・各イベントの時間など詳細が決まりましたら駐車場外への掲示やホームページなどでお知らせします。
- ・ご家族や地域の方などどなたでも参加いただけます。お気軽にMOREまでお問い合わせください。

人事異動のお知らせ 森川真実（MOREからウィズへ）

開設当初より3年間お世話になりました。思い起こせば、開所式での利用者の方々の希望に満ちた顔は忘れることができません。不安と緊張でいっぱいな私の気持ちを吹き飛ばしてくれたことも忘れられません。落ち込んだ気持ちを浮上させてくれたのは、いつもと変わらない元気な姿の利用者の方々でした。

3年間の思い出はいろいろと尽きませんが、同じ法人内への異動なのでまた会う機会もあると思います。会えた際には笑顔でいてくれると嬉しいです。ほんとうにありがとうございました。

今後の予定

- 4月 1日：MORE 誕生祭
- 5月14日：歯科検診
- 5月16日：バーベキュー
- 17日： //
- 6月12日：健康診断

松山福祉園移動パン販売は
🍞 4月16日
🍞 5月21日
🍞 6月18日の予定です

編集後記：文字と写真を大きくしてより見やすくリニューアルしました。今後も笑顔あふれるMOREの様子をお伝えできたらと思いますのでよろしくお願ひします。（早川）